

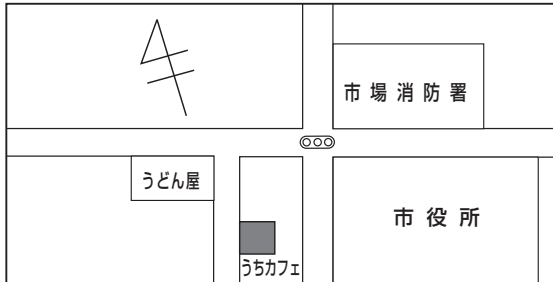
市委託事業「こども食堂」を開催します

みんなと一緒にご飯を食べたり、宿題をしたり、安らぎを感じられるような子どもの居場所を提供します。

日時 毎週月・水・金曜日 午後3時～7時

場所 うちカフェ (市場東2丁目326-7)

申込・問合せ サードプレイス (中村 ☎090-6238-2345、eメール: info@the3rdplace.jp)



お食事会(予約制)

～離乳食がうまく進まないで悩んでいる人への教室～

自分の子どもの食事を持参し、食事について困っている事への対応策を考えるお食事会を開催します。

日時 8月16日(水) 午後1時～2時

場所 健診センター (市役所本庁舎南側)

対象 1歳6ヵ月までの子どもと保護者

定員 5人 (先着順)

持ち物 子どもがいつも食べている食事、スプーンなどの食具、お茶、母子健康手帳、食事に必要な物など

申込・問合せ 健康推進課

※会場では電子レンジのみ用意しています。食事会后、個別相談もできます。

地域の医療連携の中核を担う

りんくう総合医療センター

問合せ 地域医療連携室 (☎469-3111 Fax469-7929)

当院の「外科」は大別して、「上部消化管」「下部消化管」「肝・胆・膵」「乳腺・甲状腺外科」および「小児外科」のさまざまな領域の診療を提供しております。各領域では専門医、指導医が責任をもって治療にあたっております。

特にがん治療においては、乳がん、甲状腺がん、食道がん、胃がん、大腸がん、直腸がん、肝がん、胆道がん、膵がんを中心に、手術、抗がん剤治療や放射線治療などを組み合わせた集学的治療を行っております。また、医師だけでなく、多職種が参加するチーム医療を実践し、少しでも患者さんやご家族の負担を軽くするよう留意し、満足度の高い診療や治療を受けていただけるよう心掛けています。

一方、美容的な観点からも優れ、患者さんの負担軽減を考えた治療を目指して、胆石、ヘルニアや早期のがんなどでは腹腔鏡手術を積極的に取り入れています。大腸ポリープは内視鏡治療で切除し、切らずに治す乳がんのラジオ波焼灼療法にも取り組み、小児ヘルニア手術を日帰りで行うなど、できるだけ患者さんのご希望に沿えるよう努めています。

また、がんなどの悪性腫瘍に限らず、一般救急疾患などに関しても大阪府泉州救命救急センターと連携して、当医療圏内で発生した緊急症例に対する診療を行っています。

外科的疾患は早期に診断・治療を行うことが重要です。市民のみならず、健康診断を受けて頂きたいです。また、気になることがあれば、お近くのかかりつけ医の先生方にご相談ください。かかりつけ医の先生方との良好な連携診療でみなさんに高質な医療サービスを提供してまいります。

当院の「外科」は大別して、「上部消化管」「下部消化管」「肝・胆・膵」「乳腺・甲状腺外科」のさまざまな領域の診療を提供しております。各領域では専門医、指導医が責任をもって治療にあたっております。

特にがん治療においては、乳がん、甲状腺がん、食道がん、胃がん、大腸がん、直腸がん、肝がん、胆道がん、膵がんを中心に、手術、抗がん剤治療や放射線治療などを組み合わせた集学的治療を行っております。また、医師だけでなく、多職種が参加するチーム医療を実践し、少しでも患者さんやご家族の負担を軽くするよう留意し、満足度の高い診療や治療を受けていただけるよう心掛けています。

一方、美容的な観点からも優れ、患者さんの負担軽減を考えた治療を目指して、胆石、ヘルニアや早期のがんなどでは腹腔鏡手術を積極的に取り入れています。大腸ポリープは内視鏡治療で切除し、切らずに治す乳がんのラジオ波焼灼療法にも取り組み、小児ヘルニア手術を日帰りで行うなど、できるだけ患者さんのご希望に沿えるよう努めています。

また、がんなどの悪性腫瘍に限らず、一般救急疾患などに関しても大阪府泉州救命救急センターと連携して、当医療圏内で発生した緊急症例に対する診療を行っています。

外科的疾患は早期に診断・治療を行うことが重要です。市民のみならず、健康診断を受けて頂きたいです。また、気になることがあれば、お近くのかかりつけ医の先生方にご相談ください。かかりつけ医の先生方との良好な連携診療でみなさんに高質な医療サービスを提供してまいります。

当院の「外科」は大別して、「上部消化管」「下部消化管」「肝・胆・膵」「乳腺・甲状腺外科」のさまざまな領域の診療を提供しております。各領域では専門医、指導医が責任をもって治療にあたっております。

特にがん治療においては、乳がん、甲状腺がん、食道がん、胃がん、大腸がん、直腸がん、肝がん、胆道がん、膵がんを中心に、手術、抗がん剤治療や放射線治療などを組み合わせた集学的治療を行っております。また、医師だけでなく、多職種が参加するチーム医療を実践し、少しでも患者さんやご家族の負担を軽くするよう留意し、満足度の高い診療や治療を受けていただけるよう心掛けています。

一方、美容的な観点からも優れ、患者さんの負担軽減を考えた治療を目指して、胆石、ヘルニアや早期のがんなどでは腹腔鏡手術を積極的に取り入れています。大腸ポリープは内視鏡治療で切除し、切らずに治す乳がんのラジオ波焼灼療法にも取り組み、小児ヘルニア手術を日帰りで行うなど、できるだけ患者さんのご希望に沿えるよう努めています。

また、がんなどの悪性腫瘍に限らず、一般救急疾患などに関しても大阪府泉州救命救急センターと連携して、当医療圏内で発生した緊急症例に対する診療を行っています。

外科的疾患は早期に診断・治療を行うことが重要です。市民のみならず、健康診断を受けて頂きたいです。また、気になることがあれば、お近くのかかりつけ医の先生方にご相談ください。かかりつけ医の先生方との良好な連携診療でみなさんに高質な医療サービスを提供してまいります。



診療局次長兼がん治療センター長兼主任部長兼感染症センター長兼医療安全管理室長
 外科
 位藤俊一

当院のリハビリテーション科は医師1人、理学療法士23人、作業療法士10人、言語聴覚士5人、事務員2人の合計41人で構成されています。

当科では泉州地域の拠点病院として発症後(手術後)早期から医師・看護師など、他職種と連携を図りながら、リハビリテーションを実施しております。

理学療法部門では、患者さんの立つ、歩くと言った基本動作の獲得を目標にリハビリを実施しております。また、糖尿病患者さんの糖尿病教室や生活習慣病の教育事業にも参加を行い患者さんの運動習慣の改善に貢献できるように活動を行っています。

また昨年7月より外来心臓リハビリテーションの本格運用も開始しました。

作業療法部門では、患者さんの日常生活動作(身の回り動作)の改善を目的にリハビリを施行しております。また、それらの動作の方法を安全に実施して頂ける為のパンフレットの作成や福祉用具の紹介、提供も併せて行っております。

言語聴覚部門では、言葉に障害を持った患者さんのコミュニケーション能力の改善や正しい発音が行えるようにリハビリを施行しています。また患者さんが安全に食事を摂って頂けるように病棟スタッフと協力して摂食機能療法にも積極的に取り組んでいます。

最後に、地域のリハビリ関連病院とも連携を密にし、早く安全に家庭復帰、職場復帰して頂けるようにリハビリスタッフ一同、熱意と工夫で取り組まさせていただきます。

当院のリハビリテーション科は医師1人、理学療法士23人、作業療法士10人、言語聴覚士5人、事務員2人の合計41人で構成されています。

当科では泉州地域の拠点病院として発症後(手術後)早期から医師・看護師など、他職種と連携を図りながら、リハビリテーションを実施しております。

理学療法部門では、患者さんの立つ、歩くと言った基本動作の獲得を目標にリハビリを実施しております。また、糖尿病患者さんの糖尿病教室や生活習慣病の教育事業にも参加を行い患者さんの運動習慣の改善に貢献できるように活動を行っています。

また昨年7月より外来心臓リハビリテーションの本格運用も開始しました。

作業療法部門では、患者さんの日常生活動作(身の回り動作)の改善を目的にリハビリを施行しております。また、それらの動作の方法を安全に実施して頂ける為のパンフレットの作成や福祉用具の紹介、提供も併せて行っております。

言語聴覚部門では、言葉に障害を持った患者さんのコミュニケーション能力の改善や正しい発音が行えるようにリハビリを施行しています。また患者さんが安全に食事を摂って頂けるように病棟スタッフと協力して摂食機能療法にも積極的に取り組んでいます。

最後に、地域のリハビリ関連病院とも連携を密にし、早く安全に家庭復帰、職場復帰して頂けるようにリハビリスタッフ一同、熱意と工夫で取り組まさせていただきます。

当院のリハビリテーション科は医師1人、理学療法士23人、作業療法士10人、言語聴覚士5人、事務員2人の合計41人で構成されています。

当科では泉州地域の拠点病院として発症後(手術後)早期から医師・看護師など、他職種と連携を図りながら、リハビリテーションを実施しております。

理学療法部門では、患者さんの立つ、歩くと言った基本動作の獲得を目標にリハビリを実施しております。また、糖尿病患者さんの糖尿病教室や生活習慣病の教育事業にも参加を行い患者さんの運動習慣の改善に貢献できるように活動を行っています。

また昨年7月より外来心臓リハビリテーションの本格運用も開始しました。

作業療法部門では、患者さんの日常生活動作(身の回り動作)の改善を目的にリハビリを施行しております。また、それらの動作の方法を安全に実施して頂ける為のパンフレットの作成や福祉用具の紹介、提供も併せて行っております。

言語聴覚部門では、言葉に障害を持った患者さんのコミュニケーション能力の改善や正しい発音が行えるようにリハビリを施行しています。また患者さんが安全に食事を摂って頂けるように病棟スタッフと協力して摂食機能療法にも積極的に取り組んでいます。

最後に、地域のリハビリ関連病院とも連携を密にし、早く安全に家庭復帰、職場復帰して頂けるようにリハビリスタッフ一同、熱意と工夫で取り組まさせていただきます。



リハビリテーション科
 技術科長代理
 津野光昭



泉州南部初期受病センター(☎464・6040) 診療科目:小児科・内科 受付:●木曜日(小児科のみ)午後7時30分~10時30分 ●土曜日(午後5時30分~8時30分) ●日曜日 祝日 休日(午前9時30分~11時30分 午後0時30分~4時30分)

児童扶養手当 現況届の受付

受給資格などを確認するため、必ず期間中に受給者本人が届け出てください。

該当者には必要書類などの案内を送付します。

期間 8月1日(火)~31日(木)

【児童扶養手当】

父母の離婚などにより、父親または母親と生計を共にしていない児童の健やかな成長を願って、その児童の保護者に支給される手当です。

※手当を受ける人や扶養義務者(同居の親族)に一定以上の所得がある場合、手当の全額または一部を停止することがあります。

届出・問合せ先 子育て支援課



特別児童扶養手当 所得状況届の受付

受給資格を確認するために、必ず期間中に届出をしてください。

受給中の人には通知します。

期間 8月10日(木)~9月11日(月)

【特別児童扶養手当】

身体、知的または精神に重度・中程度の障害がある20歳未満の児童を監護している父母または養育者が受給できます。

※手当を受ける人の所得などに制限があります。

届出・問合せ先 障害福祉総務課



乳児の結核予防接種 (BCG)

日時 8月17日(木)
午前9時30分~11時

場所 健診センター
(市役所本庁舎南側)

対象 平成28年8月18日~平成29年3月18日生まれの乳児

持ち物 予診票、母子健康手帳(忘れると接種できません)

問合せ先 健康推進課

日本脳炎予防接種

3歳以上7歳6ヵ月未満の期間に1期(3回)と9歳以上13歳未満の期間に2期(1回)の合計4回の接種が必要です。

2期の接種は、1期追加接種(3回目)後、おおむね5年後に接種することで日本脳炎の発症を予防することが可能なレベルの抗体を維持することが期待できます。

日本脳炎予防接種は、接種後に重い病気になった事例があったことをきっかけに、平成17~21年度まで接種の案内を行いませんでした。その後、新たなワクチンが開発され、現在は通常通り受けられるようになっています。

このため、平成7~18年度に生まれた人は日本脳炎予防接種の機会を逃し、接種回数が不十分になっていることがあり、現在20歳未満の間まで不足分を接種することができます。その場合は、20歳未満用の予診票が必要です。予診票を持っていない人は、母子健康手帳を持参して健康推進課へお越しください。

問合せ先 健康推進課

※詳しくは問い合わせてください。

一時的保育サービス

保護者の断続的な就労や傷病などで、急に保育が必要になったときに、一時的に子どもを保育します。

利用時間

午前8時30分~午後4時30分

利用料

●0~2歳児 1日3,000円

●3~5歳児 1日2,000円

場所・申込・問合せ

園名	住所	電話番号
泉佐野すえひろ	東羽倉崎町9-14	466-0300
なかよし	中庄831-5	464-5010
泉佐野ルーテル	湊3丁目13-11	463-1436
上之郷	上之郷1651-1	467-0793
こども園杉の子	鶴原1757	464-0379
あおいこども園	長滝4067	464-3466
ひねのこども園	日根野7277	468-0345
清和	高松東1丁目10-16	462-0972
下瓦屋	上瓦屋610-1	463-3359
泉ヶ丘	鶴原935-3	463-0041
こども園つばさ	笠松1丁目2-18	463-3713
ひかりこども園	南中樫井1065	465-1447
こだま	羽倉崎4丁目2-32	464-2598
鶴原	鶴原1033	463-0065

※利用人数に限りがあり、お断りする場合がありますので、ご了承ください。



毎月19日は「食育の日」

毎年8月は「大阪府推進強化食育月間」です。

3食規則正しく食べよう。

規則正しい食生活でさわやかな一日を!

問合せ先 健康推進課



スタートの頃からの 離乳食講習会(予約制)

簡単に美味しくできる離乳食の基本を紹介します。

日時 8月24日(木)
午後1時~2時15分

場所 次世代育成地域交流センター

定員 15人(先着順)

持ち物 母子健康手帳

申込・問合せ先 健康推進課

※講習会后、3時まで赤ちゃん相談会もしています。体重計測が自由にできます。「3回食の頃からの」の次回は9月実施予定